

S市 水道料金改定シミュレーション

水道事業の適正運営のためには、適切な水道料金設定が不可欠です。



現状分析、将来予測をもとに適切な水道料金設定をサポートします。

S市の水道料金改定シミュレーション

料金改定を行わなかった場合

5年毎に20%の値上げを実施した場合



S市 水道料金改定の3つのポイント

① 料金体系の変更

改定前

用途別料金

使用用途によって、水道料金を決める方法。公共料金等と同じ。生活用以外の料金を安く設定。(負担が主眼)

改定後

口径別料金

メーター口径の大きさによって料金を決める方法。サービスに別対応する単位によって設定。(個別原則主眼)

② 従量料金単価の変更

改定前

使用水量が少ない場合、水道料金は定額。

改定後

使用水量が少なくても、水量に応じた料金が発生。

③ 基本料金の見直し

改定後

基本料金を見直し、より公平な料金体系に変更。

従来は店舗や工場等、負担力のある需要者に依存する料金設定でしたが、改定によって使用水量に着目した料金設定となり、より客観的で公平な受益者負担が実現しました。

調査・計画・認可・設計・監理



水のコンサルタント
株式会社 大場上下水道設計